

柘植地域 まちづくりだより 第236号

発行 柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)
〒五二九-一四〇二
電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三

発行日
二〇一九(令和元)年六月一日(土)



柘植地域俳句コーナー
荷を解く
魚屋の背に
竹落葉
岩倉佳子

余野公園つつじ祭で、
各区、出店を通じて、
つながりを深めました！



あいさつをする余野公園保勝会の清水会長（左端）。
副市長、議長、議員等ら多くの来賓が集まりました。



柘植青葉台区

5月12日(日)、絶好の晴天の下、第32回のつつじ祭が開催されました。この規模・内容で実施するのは、予算の問題が解決しない限り、実質、「今回が最後」ということです。区内はもちろん、区を越えて大勢の方が交流することができ、柘植地域唯一の貴重な機会ですが、来年度以降のことについては、決まっております。例年のように、各区の様子を紹介します。

暑い中、老若男女を問わず皆さん自分の役割分担を黙々と取り組んでいただき誠にありがとうございました。本当に頼もしさを感じています。去年は悪天候のため、焼きそば、ジュース等大部分が売れ残りしましたが、今



上村区

例年のようにバナナの販売をしました。バナナの価格は変動が激しく、販売価格をどうするのかが苦労しました。安くてもおいしいバナナで喜んでもらうと、原価で販売を行いました。しかし、バナナの売れ行きが悪く最後には一房二百円がたたき売りで二房二百円で販売を行ったところ完売できました。多くの皆さんに喜んでもらえたことが大変嬉しかったです。(区長：勝見博和)

年は天候が良かったせいだけでなく、お客様に来ていただき、焼きそば完売、飲物も非常によく売れました。ご来店、購入していただきました皆様ありがとうございました。(区長：柳谷武宏)

小杉区

今年も恒例の「揚げたてコロッケ」と「小杉のお米(コシヒカリ、イセヒカリ、ミルキークイーン)」の販売をさせて頂いていただきました。

今年好天に恵まれ、朝早くから会場にはたくさんのお客様で賑わっていました。そんな中、美味しい揚げたてコロッケを購入しようと、多い時には5〜6人並んで待っていただくこともありました。区幹部の皆さんは役割を決め、「コロッケを揚げる人」「パックに入れる人」「お客様を呼び込む人」等、一生懸命頑張ってくれました。



より、40kg用意したお米も完売することが出来ました。ご来店・購入いただきましたお客様有難うございました。区幹部及び有志の皆様お疲れ様でした。

(区長：堀川康幸)

おかげさまで12時には600個用意したコロッケも完売することが出来ました。小杉のお米も有志の方々の頑張りにも関わらず完売しました。

上町区



今年も例年通り、フランクフルトの販売を実施しました。幹部会を中心にまたボランティアグループの皆さんの応援には大変助けられました。さらに区民の協力を得て無事終了しました。朝からの好天に恵まれ、約450本売上となり幹部一同喜んでいました。後片づけも簡単に終わり、ケガもなく終了したことが、またお客様に喜んでいただいたことが最高でした。

(区長：岡田進)



今年も看板メニュー「ウニ飯」を販売しました。女性スタッフ8名が炊飯からパック詰めを、他幹部16名が販売を担当しました。

下町区

今年もたくさんの方々が並んで買っていたいただき、少しでも待ち時間を少なくするため、釜が順次炊き上がるたびに余野公園と連絡を取り、何度も往復してウニ飯を運搬し、温かいままの販売に対応しました。皆様のおかげで予定の500パックを完売でき、ありがとうございました。

次年度のつつじ祭開催が現在未定とのことです。開催される場合は、販売方法など改善すべきと考えています。

(区長：服部勉)

★★事務局だより★★

▼つつじ祭の様子(各区の取り組み紹介)は、次号にも続きます。▼つつじ祭で、「柘植の齋王」の一部復活が関係者の手で実現しました(写真)。昨年度、まち協として齋王群行の休止を決めて以来、関係者で任意で話をしています。まち協としては、今年度、役員レベルで関係者とともに検討していくことになりました。

▼ところで、5月25日に定期総会が終わりました。今年度の事業計画・予算が可決されました。時代の曲がり角というところで、いろいろな課題があります。次号で、改めて定期総会の様子等、お伝えします。



(西田方計)